

ひびきあい

学校教育目標
「やさしく かしく たくましく
自分のよさを生かして
未来を創ろうとする子ども」
の育成

令和8年7月3日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする
アップデートしよう（未来を創る子どもたちのために）

梅雨明けが待ち遠しいけど 暑そう…

先週は、梅雨前線と台風の影響で大雨でしたし、今週もまた、大雨でした。皆様のお宅や地域では、被害はありませんでしたでしょうか。佐賀県西部や他県では大きな被害が発生したところもあり、近年の梅雨は恐ろしさを感じます。その上、台風が重なると被害がさらに拡大することもあり、心配は尽きません。



今後も台風が近づいてきそうです。大雨が長く続かないことを願っています。また、梅雨明け後は厳しい暑さも心配です。一足先に梅雨明けした沖縄では、連日の猛暑となり、熱中症警戒アラートが続いているようです。涼しい日がしばらく続くと、体が暑さに十分順応できていないため、熱中症のリスクも高まります。子供たちが安全に学校生活を送ることができるよう、学校でも暑さ対策を工夫していきたいと考えています。登下校時の暑さ対策もよろしくお願いいたします。

学年ごとの様々な学習 非日常な学習です…

6月に入って、2年生は学校探検、3年生は茶摘み体験、4年生はアイマスク体験、5年生は田植え体験、6年生は吉野ヶ里歴史公園見学と、各学年で非日常を味わう学習が目白押しでした。

このような校外学習や体験学習は、教室で学んだことを実際に見たり、触れたり、体験したりすることで、学びがより身近なものとなり、理解が深まります。また、五感を働かせながら学ぶことで、新たな気づきや疑問が生まれ、「もっと知りたい」という意欲にもつながっていきます。友達と協力したり、地域の方々と交流したりする経験は、子供たちの社会性やコミュニケーション力を育む貴重な機会にもなっています。



こうした充実した学習は、地域の皆様や保護者の皆様のご理解とご協力があってこそ実現できるものです。子供たちのためにご支援、ご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。今後も、学校・家庭・地域が力を合わせ、子供たちの豊かな学びを支えていきたいと考えています。子供たちにとって、本物に触れる体験は何ものにも代えがたい財産になりますので。



戦争のない世界 平和集会の取り組み…

7月1日(水)に平和集会を行いました。平和について考える機会として、絵本の読み聞かせや図書委員会による平和に関する図書の紹介、そして全校児童で「青い空は」を合唱しました。子供たちは、読み聞かせや図書の紹介に真剣に耳を傾け、平和への願いを込めて歌っていました。



平和な社会を築いていく次の世代である子供たちが、平和について考え、その大切さを心に刻み、平和を願い続けていくことは、とても大切なことです。世界では今なお紛争や戦争が続き、その様子が連日のように報道されています。ぜひ、ご家庭でも平和について話し合う機会をもち、子供たちと一緒に命の大切さや平和の尊さについて考えていただければと思います。

